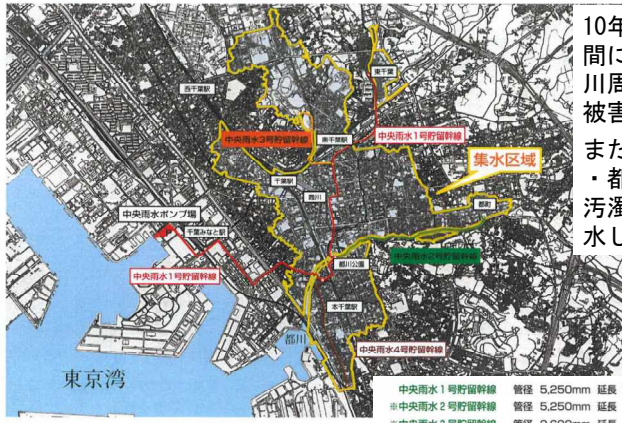


# 流域における取り組み

## 中央雨水幹線の整備



10年に1回程度降る大雨(1時間に53.4mm)においても、霞川周辺・都川下流部の浸水被害を軽減する。

また、大雨時の初期に霞川・都川へはき出されていた汚濁水を浄化センターへ送水して合流改善を図る。

中央雨水1号貯留幹線	管径 5,250mm 延長 5,147m	排水区域 210.40ha
※中央雨水2号貯留幹線	管径 5,250mm 延長 1,900m	排水区域 107.58ha
※中央雨水3号貯留幹線	管径 2,600mm 延長 950m	排水区域 67.80ha
※中央雨水4号貯留幹線	管径 2,600mm 延長 1,500m	排水区域 60.8ha
(※は計画中)	貯留幹線総延長 9,497m	排水区域計 446.58ha
中央雨水ポンプ場	排水能力 約14.5m <sup>3</sup> /秒	滞水池貯留 約17,000m <sup>3</sup>

19

# 自然環境に対する配慮

都川多目的遊水地の建設に伴い、遊水地内にある希少な樹木(オニグルミ等)を移植して、河川環境の保全に努めています。

※オニグルミ：千葉県RDBにおいて「一般保護生物」(個体数を減少させる影響を可能な限り生じないようにする)に指定されています。



都川多目的遊水地の希少な樹木の分布



移植されたオニグルミ

20

## 都川における市民活動

地域のNPO（都川的环境を考える会、都川源流の自然再生をはかる会など）などが、「千葉県河川海岸アダプトプログラム」に登録するなどして、ゴミ拾いや植栽などの美化活動をはじめとして、都川の上流域を中心として活動しています。

また、平成20年には、「第4回アドベンチャーみやこ川」を丹後堰公園にて開催し、川の観察やアユの産卵場づくりなどを行っています。

丹後堰公園



21

## 都川における市民活動



支川都川におけるゴミ拾い



都川における草刈り



支川都川における観察

22